

日系企業連携による日本産生鮮青果物 共創型北米プロモーション実証事業

実施報告書

株式会社ワールドジョイントコーポレーションジャパン

企業概要

会社概要

社名	(株) WORLD JOINT CORPORATION JAPAN (株式会社 ワールドジョイントコーポレーションジャパン)
商号	WORLD JOINT TRAVEL (ワールドジョイントトラベル)
設立	2018年1月
事業内容	旅行業(東京都知事旅行業登録第二種 7641号)
本社	〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町8-6 H10日本橋小舟町4階
電話 / FAX	03-5825-4152 / 03-6745-8099
代表者名	成田 敦
加盟団体	日本旅行業協会(JATA) 正会員 JNTO(日本政府観光局) 会員 東京都旅行業協会 会員 TCVB(東京観光財団) 賛助会員 千葉インバウンド促進協議会 正会員 ちば国際コンベンションビューロー 賛助会員 (一社) ニッポン観光連盟
資本金	1000万円
取引銀行	三菱UFJ銀行 葛飾支店
従業員	22名
米国本社	World Joint Corp dba IACE TRAVEL
米国ネットワーク	ニューヨーク本社、ボストン、ワシントンD.C.、シカゴ・ダウントウン、シカゴ・シャンバーグ、デトロイト、コロンバス、オーランド、アトランタ、ダラス、ロサンゼルス、オレンジカウンティ、シアトル、サンディエゴ、サンノゼ、ホノルル

一般予約事業



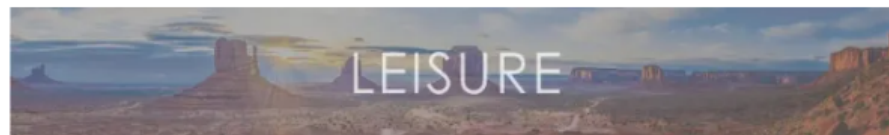
24時間365日、アウトソーシングすることなく、自社スタッフにて予約を受け付けております。緊急時の日本語対応のみならず、貴社の大切な社員の危機管理にも迅速な対応が可能です。特に北米でこの手厚い対応は弊社のみです。

訪日・インバウンド事業



海外からのお客様を対象とした日本旅行に関する様々な手配を行います。日本国内のホテルやレールパスなど個別の商品から添乗員付きのツアーのような企画造成まで、関連するあらゆるものに対応いたします。

レジャー事業



北米国内はじめ、カリブや中南米など北米発の様々なレジャー対応が可能です。特にディズニーをはじめとしたテーマパークや、北米発着のクルーズなどは直接仕入が可能となっており、現地最新の情報とお得な料金をセットでご提供可能。ホテルや車両手配なども特別料金で包括したお手配をさせていただきます。

法人営業



米国国内線・通訳手配etc

ご出張のコスト削減の貢献をはじめ、ITソリューションの危機管理のご提案までご満足いただけるサービスを実現いたします。



オンラインツアー(企業様向け)

現地アメリカ国内から生中継し、企業様に合わせた内容を自由にカスタマイズ。

日本産生鮮青果物 共創型北米プロモーション実証事業

1. 実施概要
2. デジタルを活用した事業スキーム
3. 日本産生鮮青果物の輸出物流の再構築
4. 連携企業の実施報告
5. プロジェクト実証報告

1. 実施概要

- ・政府の輸出額の目標である2025年に2兆円、2030年に5兆円を達成するため、日米に拠点を持つ旅行会社、航空会社グループ、プロモーションエージェンシー、食品商社がコンソーシアムを組み、日本から米国へ日本産生鮮青果物を輸出する新たな物流構築をし、食と観光を組み合わせた一体型スキームで、越境ECサイトに基づいた日本産生鮮青果物の米国への輸出拡大の実現を目指す。
- ・連携企業各社が持つノウハウを組み合わせ、旅マエ、旅ナカ、旅アトのそれぞれのカテゴリーを一気通貫で消費者プロモーションを展開。

具体的な実証内容

実証①：日本国内の産地ツアーの醸成による新たな日本の魅力の提案を通じた地方創生

実証②：国際線ファーストクラスにおける日本産青果物を使ったメニューを開発、北米の富裕層に向けた食体験

実証③：米国のインフルエンサーやレストランと連携したSNSプロモーションによる、越境ECサイトを通じた日本産青果物の販売・輸出拡大

- ・実証事業終了後も、連携企業各社のパートナーシップを継続し、持続的に日本の観光と食を組み合わせたコンテンツで、米国への輸出拡大や日本のインバウンド需要喚起などに貢献していく。

1. 実施概要

旅行代理店

本プロジェクトマネジメントを担当。米国から日本への旅行客の送客。日本国内で生鮮の食体験を提案。米国物流配送センター管理、越境ECサイト「Ikigai Fruits」カスタマーサポート。

米国内での
マーケティング・
プロモーション

プロモーションエージェンシー

米国に精通したネットワークを生かし、デジタルマーケティング、ハイエンドレストランとのコラボなど、米国内でのプロモーション展開を担う。日本食へ興味を持ってもらう為の動機作り。

米国から
日本への送客・
産地ツアー醸成・
米国内対応

コンソーシアム
CONSORTIUM

日本産
青果物の
受注・全米配送

航空会社

越境ECサイト「Ikigai Fruits」で取り扱う航空会社グループ会社で収穫されるいちご、静岡県産メロン等を使ったファーストクラス向け機内デザートプレートを提供。生鮮航空輸送で米国への物流の簡素化を実現し、航空会社の米国会員へ日本産生鮮青果物をPR。

日本から
米国への送客・
日本産果実の
輸送・食体験

 **IKIGAI FRUITS**

全米各地の消費者の自宅まで日本産生鮮青果物を配送。越境ECサイト「Ikigai Fruits」を通じて、日本産生鮮青果物を日本から新鮮な状態で全米各地のご自宅までお届け。高級レストラン等へも供給するプラットフォーム。

2. デジタルを活用した事業スキーム (旅マエ・旅ナカ・旅アトのプロモーション)

旅マエ

旅ナカ

旅アト

デジタルマーケティングを活用したプロモーション展開

米国で認知度や流通量が少ない日本産青果物をデジタルマーケティングの活用と旅行会社の訪日客向けのPRなどによる認知度拡大や興味を醸成し、日本への送客促進を図る。



インフルエンサーPR & SNS配信



レストランコラボ & SNS配信

訪日観光客へ収穫体験ツアーや現地での摘みたて果実の食体験を提供。また、国際線ファーストクラス内で日本産鮮果物を使用したフルーツプレートを提供することで、認知度拡大とファンの獲得につなげる。



いちご狩り体験など



ファーストクラス (国際線全路線)
での日本産果実体験

帰国後は、越境ECサイト「Ikigai Fruits」を通じて、日本産青果物を新鮮な状態で全米各地へ配送。購入場所が限られる日系スーパーに頼らず、旅ナカでの食体験を自宅でも楽しめる。さらに、SNS発信や連携企業との取り組みを通じて、継続的な喫食意向を促進する。



日本から全米のご自宅まで
新鮮な果実をお届け



2. デジタルを活用した事業スキーム (越境ECサイト「Ikigai Fruits」)



世界的ベストセラーとなった書籍をきっかけに、米国でも注目されている「Ikigai」。
丹精込めて丁寧につくられたフルーツは、生産者のIkigaiそのものである。
お客様はそんな唯一無二の貴重なフルーツ体験を得られる。



Our Promise



Exceptional Taste



Rarity



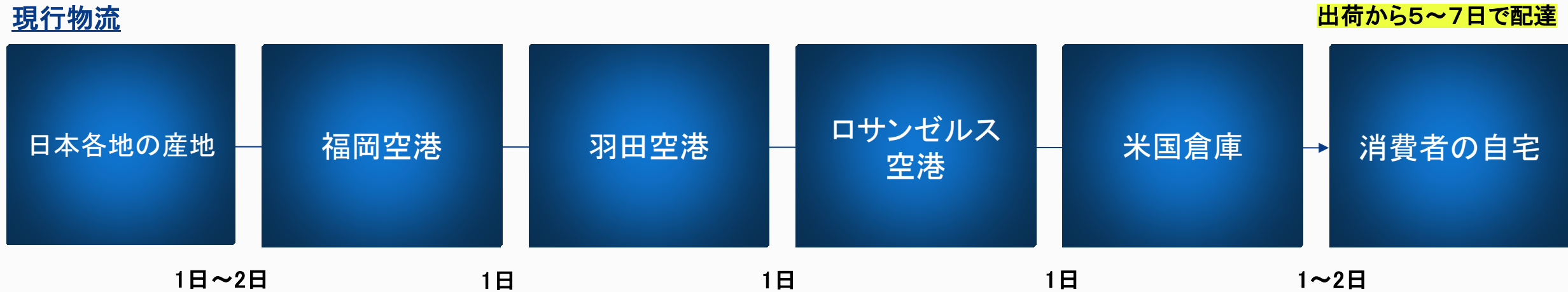
Premium Quality &
Freshness



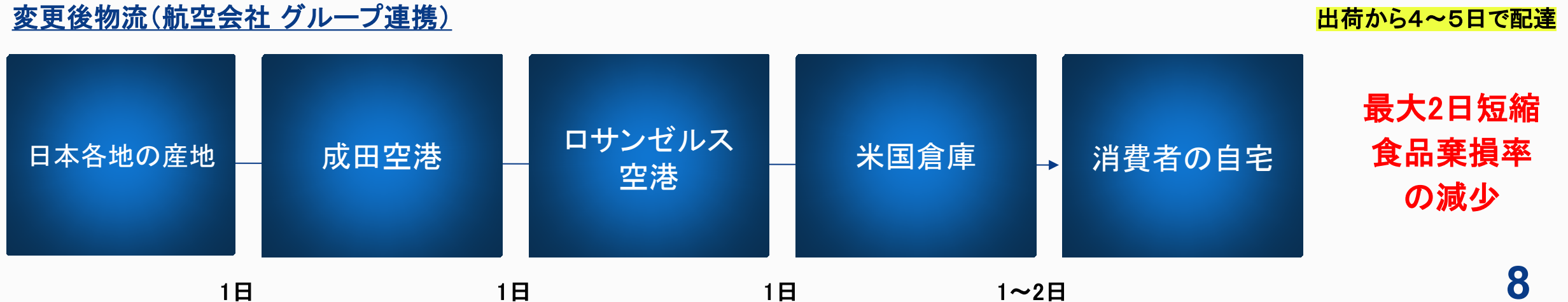
Support Small Farms

3. 日本産生鮮青果物の輸出物流の再構築

現行物流



変更後物流(航空会社 グループ連携)



4. プロモーションエージェンシーの実施報告

越境ECサイト「Ikigai Fruits」
レストランコラボ・メディアPR

トレンドの発信地、かつグルメシーンの中心でもあるニューヨークでレストランやベーカリーとのコラボイベントを実施

メニューコラボ



Momoya SoHo

クラウンメロディー \$28

ILIS x Ikigai Fruits メディアイベント



ILIS

サンプル提供 6種類 1,000食

メニューコラボ

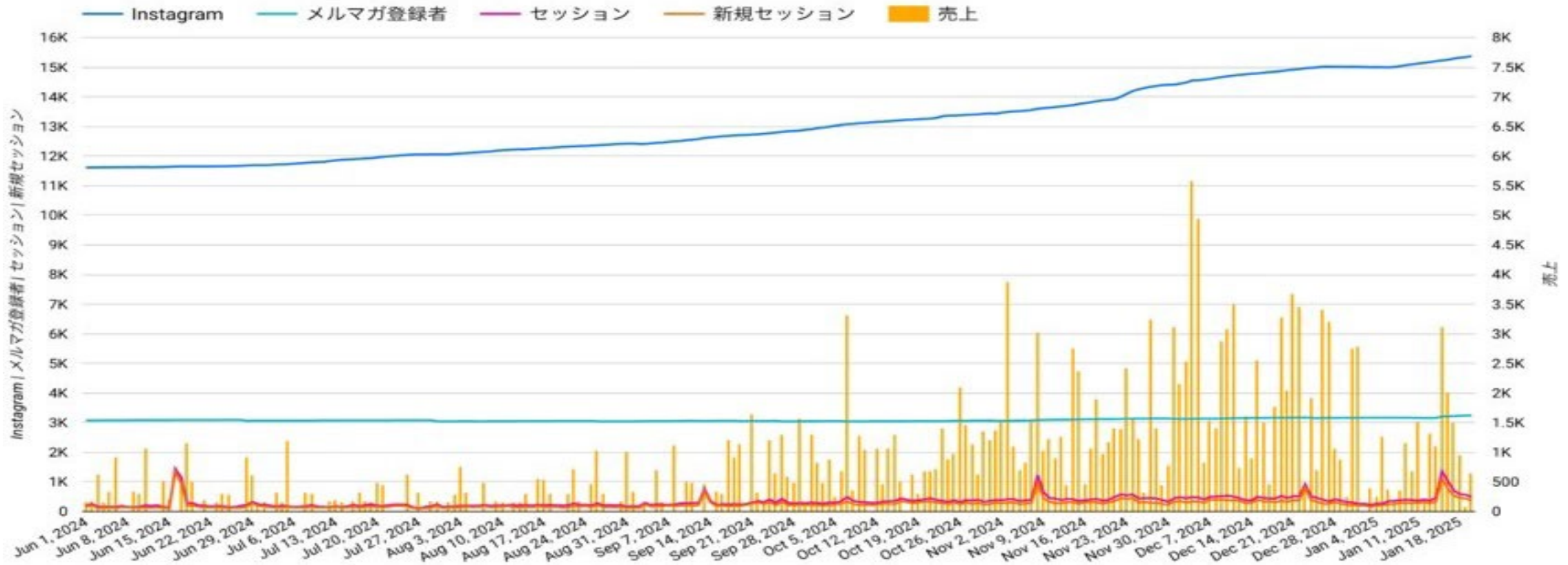


Dominique Ansel Workshop

ミニ大福 \$8.50 (限定200個)

4. プロモーションエージェンシーの実施報告

「Ikigai Fruits」Instagramの全体日次推移



- ・ メディア掲載: 5社 (6月 New York Times / 9月・12月 Food Network Magazine / 12月 DuJour Magazine / 1月 T-magazineの記事広告の掲載。計2,500万件のデジタル購読者数)
- ・ SNSプロモーション: レストランコラボをPR。10名のインフルエンサーがコラボメニューや商品を投稿 (合計閲覧数 311,805 / エンゲージメント数 26,675 / 平均エンゲージメント率 8.56%)
- ・ インスタグラムフォロワー数: 15,201件 (3,511件 増加) インフルエンサーや生産農家のPRなど47回の投稿やイベントの出席

4. 旅行会社の実施報告

農業体験ツアー実施 2回

- 実施日 2024年 6月17日 ~ 6月27日
- 参加者 ロサンゼルス近郊の教育関係者
- 参加人数 10名
- 農泊場所 静岡県 御殿場市
- 体験体験 ブルーベリー、わさび、大根など



- 実施日 2025年 1月10日 ~ 1月20日
- 参加者 East Los Angeles College
- 参加人数 19名
- 農泊場所 滋賀県 東近江市
- 体験品目 いちご、かぼちゃ、里芋、白菜など



4. 旅行会社の実施報告

越境ECサイト「Ikigai Fruits」
イベント出展

越境ECサイト「Ikigai Fruits」で取り扱う青果物のプロモーションをオフラインのイベント出展で実施

(奈良県産 いちご / 岐阜県産 富有柿 / 福岡県産 キウイ / 新潟県産 梨 / 静岡県産 メロン)

サンプル提供 3,000食



Japan Food Expo in LA

来場者 約4,000名

サンプル提供 1,500食



FounderMade Innovation Show LA

来場者 約2,000名

販売数 いちご 78 / メロン 14 / 柿 16 / 梨 70



Pop up Event in New York

2024年11月30日 ~ 12月31日

4. 航空会社グループの実施報告

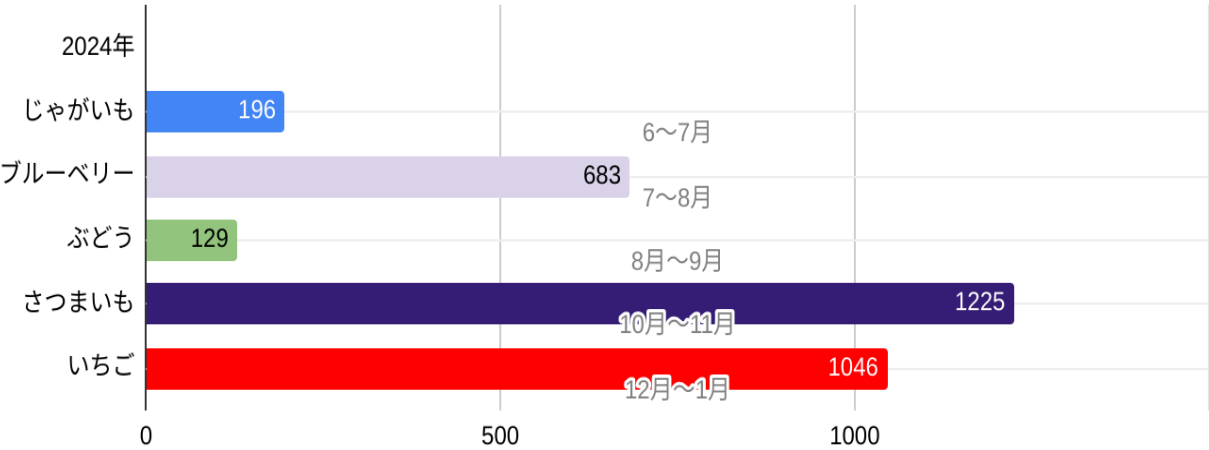
農園における収穫体験実績

- 実施日 2024年 6月 17日 (月) ～ 2025年 1月20日 (月)
- 場所 自社農園 (成田空港近郊)
- 収穫農作物 じゃがいも、ブルーベリー、ぶどう、さつまいも、いちご
- 体験人数 3,279名 (果実 1,858名 / 旅行会社経由 32名)

実施内容

2024年 3,279名 (果実 1,858名 うち、旅行会社経由 32名)
2025年 2月/3月 予約数 いちご狩り 2,022名 (1月20日 時点)

農園収穫体験



属性



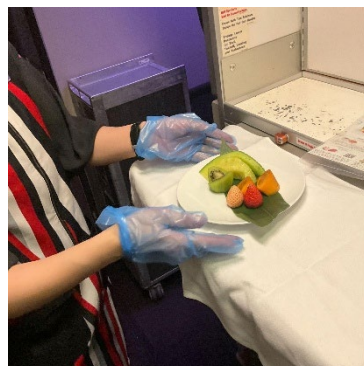
2024		属性			
名目	人数	日本	アジア	欧米豪	その他
じゃがいも	196	196	0	0	0
ブルーベリー	683	493	177	13	0
ぶどう	129	118	9	2	0
さつまいも	1225	1182	41	2	0
いちご	1046	671	322	49	4

4. 航空会社グループの実施報告

国際線ファーストクラス機内食提供

- 国際線 ファーストクラス装着座席数 : 6席
- 国際線 ファーストクラス装着機材便数: 10便 / 日
- 提供期間: 2025年 1月15日 ~ 1月31日 (17日間)
- 提供商品: 岐阜県産 富有柿、静岡県産 メロン、三重県産 いちご、福岡県産 キウイ
- 提供数 : 1,020食

機内で提供される様子



機内で配布される紹介カード

高級フルーツプレート
2月末までの期間限定
2025/1/15-2/28

厳選された日本のフルーツを、一番美味しい時期にお届けしたい。そんな思いから生まれたのが、このフルーツプレートです。
JALグループの農業法人JAL AGRIPORTが産地から直接仕入れ、WISMETTACファーストクラスに提供し、新しい基準をクリアした選りすぐりの高級フルーツのみを使用しています。2月末までの期間限定で提供いたしますので、この機会にぜひ、のびのびとご堪能ください。

JAL AGRIPORT

岐阜県産 富有柿 「UMAI KAKI」 「UMAI KAKI」は、岐阜県産の富有柿。熟成がすすむにつれて、甘みと酸味が調和し、独特の風味が広がります。この時期にしか味わえない、最高のフルーツです。	静岡県産 メロン 「静岡クラウンメロン」 「静岡クラウンメロン」は、静岡県産のメロン。皮が緑色で、果肉は白く、甘みと酸味が調和し、独特の風味が広がります。この時期にしか味わえない、最高のフルーツです。
三重県産 紅白いちご 「BERRY」 「BERRY」は、三重県産の紅白いちご。果肉は白く、皮は赤く、甘みと酸味が調和し、独特の風味が広がります。この時期にしか味わえない、最高のフルーツです。	福岡県産 キウイフルーツ 「博多甘蜜」 「博多甘蜜」は、福岡県産のキウイフルーツ。果肉は緑色で、甘みと酸味が調和し、独特の風味が広がります。この時期にしか味わえない、最高のフルーツです。

Luxury Japanese Fruit Plate
Available until the end of February
Jan 15 to Feb 28, 2025

Presenting our exquisite Luxury Fruit Plate, a selection of Japan's world-renowned fruits. We believe that Japanese produce is a gift to the world, and we want to share the joy of our exceptional fruits at their peak of flavor.
This is why we partnered with JAL Agriport, JAL Group's agricultural company, and Wismetac Foods, a leading food trading company, to meticulously select only the finest seasonal fruits that meet our strict quality standards. Available for a limited time only, until the end of February. Don't miss this opportunity to savor the true essence of Japanese fruits.

JAL AGRIPORT

Fuyu Persimmon from Gifu Prefecture "UMAI KAKI" Discover the king of Japanese persimmons, the Fuyu persimmon, from the heart of Gifu. These "Umami Kaki" are carefully selected in the heart of Gifu, where the perfect balance of sweetness and acidity is achieved. The result is a fruit that is both delicious and nutritious, perfect for your health and taste.	Crown Melon from Shizuoka Prefecture "CROWN MELON" Experience the epitome of luxury with Crown Melon from Shizuoka. These melons are grown using the "one melon, one seed" method, ensuring exceptional quality and flavor. The result is a fruit that is both delicious and nutritious, perfect for your health and taste.
Strawberries from Mie Prefecture "BERRY" Discover the sweetness of Fukuoka's Kyoho Kiwifruit. These kiwifruits are grown using the "one kiwifruit, one seed" method, ensuring exceptional quality and flavor. The result is a fruit that is both delicious and nutritious, perfect for your health and taste.	Kiwifruit from Fukuoka Prefecture "HAKATA UREKKO" Discover the sweetness of Fukuoka's Kyoho Kiwifruit. These kiwifruits are grown using the "one kiwifruit, one seed" method, ensuring exceptional quality and flavor. The result is a fruit that is both delicious and nutritious, perfect for your health and taste.

国際線機内誌 掲載

国際線サービス

JAL国際線ファーストクラスにて特別な「フルーツプレート」をご提供

JAL国際線ファーストクラスでは、2025年2月末までの期間限定で、旬の国産フルーツを味わえる特別なフルーツプレートをご提供しています。このフルーツプレートに使われているのは、JALグループの農業法人JAL Agriportと食品商社であるWismetacフーズ社が連携し、厳しい基準をクリアしたクラウンメロン（静岡県産）、富有柿（岐阜県産）、紅白イチゴ（三重県産）、キウイフルーツ（福岡県産）の4種です。また今回ご提供している4種のフルーツは、Wismetacフーズ社が運営するアメリカ国内向けECサイト「Ikigai Fruits」を通じて、アメリカでもご購入いただけます。

JAL Agriportではこれからも日本の農産物の海外販路拡大を支援し、農産物の魅力を世界に発信していきます。

JAL AGRIPORT

4. 越境ECサイト「Ikigai Fruits」の実施報告 (輸出実績)

輸出数 2024年6月～2025年1月

	2024年							2025年
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
ウェブアクセス数	15,756	13,506	14,826	19,803	25,744	35,113	37,746	25,483
商品数	1	3	3	4	7	6	11	15
購入者数	36	40	51	50	131	122	416	343
輸出数	49	56	60	88	194	196	552	474
取扱品目	メロン	メロン	メロン	メロン 梨	メロン 梨 柿 いちご	メロン 梨 柿 いちご キウイ みかん	メロン 梨 柿 いちご キウイ みかん	メロン 梨 柿 いちご キウイ みかん

ECサイトアクセス数: 187,977回
購入者数 : 1,189名 (旅行会社 経由 7名・航空会社 米国会員 34名)
販売数 : 1,699個
商品取扱企業 : 11社
BtoB 契約企業 : 7社

4. 連携企業の実施報告

旅行代理店

- ・訪日観光客における農業体験ツアー実施 **2本**
- ・訪日観光客向け日本産生鮮青果物の収穫体験PR実績 **3回**
- ・訪日観光客の農業体験数 **61名**
- ・アメリカ国内イベント出展「Ikigai Fruits」 **3回**

日本産
青果物の
受注・全米配送

米国から
日本への送客・
産地ツアー醸成・
米国内対応

コンソーシアム
CONSORTIUM
6月～1月

航空会社

- ・日本産生鮮青果物の物流輸送実証
- ・自社農園での収穫体験向け予約プラットフォームの開設
- ・自社農園での日本産青果物の農業体験実績 **3,279名**
- ・国際線ファーストクラス提供メニュー開発 **1,020食 提供**

日本から
米国への送客・
日本産果実の
輸送・食体験

米国内での
マーケティング・
プロモーション

プロモーションエージェンシー

- ・メディア掲載 **5社**
- ・高級レストランコラボメニュー開発 **4回**
- ・SNSプロモーション **47回**
- ・「Ikigai Fruits」Instagramフォロワー **+3,511件**



IKIGAI FRUITS

- ・日本産生鮮青果物の物流輸送の再構築
- ・越境ECサイト「Ikigai Fruits」のサイトアクセス数 **18万7000回**
- ・日本産生鮮青果物の販売実績 **販売数 1,699個**
- ・新商品の取扱先の拡大 **ベンダー11社・卸し先7社**

5. プロジェクト実証報告

実証①：日本国内の産地ツアーの醸成による新たな日本の魅力の提案を通じた地方創生

米国から年間200万人を超える訪日観光客は、定番の観光地巡りや日本食体験などの「モノ消費」に加え、日本文化体験などの「コト消費」への関心が高い。これを踏まえ、在米旅行代理店と連携し、「Ikigai Fruits」の産地を組み合わせた「食×観光」ツアーを企画。プロモーションエージェンシーがSNSで産地や収穫の様子を発信し、旅行会社の訪日客の送客。農園の売上増加による地方創生を目指した。結果として以下の課題が明らかになった。

1. 産地ツアーの受け入れ先の確保の難しさ

有名な観光地に近い生産地の確保が難しく、特に個人旅行者向けの送客に課題があった。特にアクセスの悪い生産地では、SNSを活用した認知度向上など独自に地方創生に向けた取り組みが求められる。一方、成田空港近郊の航空会社グループの農園は好立地で、団体旅行だけでなく個人旅行者向けの収穫体験も継続して訴求できる。

2. 実証期間内での訪日観光への誘導に関する課題

日本産青果物に関心を持つ消費者の一部は、越境ECサイト「Ikigai Fruits」での購入に満足し、訪日旅行の計画には平均3カ月の準備期間が必要で、ピークは春先に集中するため、実証期間内での訪日観光には結びつきにくかった。また、米国では日本産青果物の美味しさが十分に知られておらず、食を起点とした訪日需要の喚起には、青果物に限らず日本食全般の魅力を訴求する必要がある。そのため、商談会で試食機会を増やし、認知度を高めることで、より効果的な訪日促進に繋げる必要がある。

本実証を通じ、産地の認知度向上や地方創生への貢献の可能性が見えた一方で、受け入れ環境の整備や訪日動機の強化といった課題も明らかになった。産地ツアーでは29名、農園では32名が収穫体験を行い、合計61名に収穫体験を実施。今後は、アクセスの良い生産地を活用しつつ、食文化全体のプロモーションを強化し、持続可能な訪日需要の創出を目指す。

5. プロジェクト実証報告

実証②：国際線ファーストクラスにおける日本産青果物を使ったメニューを開発、北米の富裕層に向けた食体験

航空会社の国際線ファーストクラス向け機内提供にあたっては、青果物の選定や衛生管理、メニュー開発などの承認に時間を要し、当初の予定より2ヶ月遅れて実現した。生産地や生産者を紹介するリーフレットを配布し、顧客満足度向上に寄与した。搭乗客アンケートでは、米国産に比べ甘みの強いメロンやいちごが特に好評。航空会社からも「今後も地方創生に向けた取り組みを前向きに検討する」とのコメントを得た。三重県産いちご、静岡県産メロン、岐阜県産柿、福岡県産キウイを使用した特別フルーツプレートは、1日10便の路線で1便あたり6食が提供され、17日間で計1,020食を配膳。なお、本補助事業終了後に自社業務として2月末までの延長が決まり、最終的には45日間で2700食を提供した。

引き続き越境ECサイト「Ikigai Fruits」での販売促進に加え、日本産青果物や農産物を使用した機内提供の継続を検討する。また、航空会社グループの自社農園での収穫体験にはこれまでに3,279名が参加した。

日本産生鮮青果物の輸出物流の再構築に関する取組として、航空会社のグループを活用した物流の再構築を実現

現行の越境ECサイト「Ikigai Fruits」の物流は、生産者が九州の輸出事業者へ商品を送り、通関・植物検疫を経て福岡空港から輸出。羽田空港経由でロサンゼルス空港へ輸送し、ロサンゼルスの輸入業者が通関後に倉庫へ運搬。Ikigai Fruitsが米国内で商品購入・検品し、FEDEXで消費者へ配送している。

今回の補助事業により、生産者が新たな輸出事業者となる航空会社グループ企業へ直接配送し、通関・植物検疫後に生鮮航空輸送で米国へ輸送。その後の流れは変わらないが、輸送時間が1～2日短縮され、食品棄損率が軽減された。これまでは中小農家が輸出ノウハウがなく、航空会社グループ企業の厳格なレギュレーションにより利用できていなかったが、食品商社の助言を受け、各生産者の商品を規約に適合させることで、新たな物流構築が実現した。

5. プロジェクト実証報告

実証③：米国のインフルエンサーやレストランと連携したSNSプロモーションによる、越境ECサイトを通じた日本産青果物の販売・輸出拡大

米国への輸出は規制が厳しく、品目も8種類に限られる。また、冷蔵配送機能がないため、鮮度維持が困難で、日本産青果物の販売場所も日系スーパーや日系レストランと限定的である。そこで、越境ECサイトを活用した輸出拡大策を実施した。

プロモーションエージェンシーは、SNSマーケティング、高級レストランとのコラボ、生産農家のプロモーションを展開し、日本産青果物の認知度向上や購買促進、訪日観光の動機づけを図った。その結果、メディア掲載5回、レストランコラボ4回、SNSプロモーション47回を実施し、「Ikigai Fruits」のInstagramで3,511人の新規フォロワーを獲得。メディアやレストラン経由の流入データ取得には課題が残るものの、インフルエンサー活用が認知度向上に有効であることを確認。今後は、食や観光、日本文化に精通したインフルエンサーの起用を強化し、イベント出展も継続する予定。

越境ECサイト「Ikigai Fruits」の改善点と今後の展望

- ① 保冷剤の変更 : 米国製は水の不純物含有量の影響で保持時間が短いため、日本製へ切り替えを検討。
- ② 配送コストの削減 : 西海岸発の全米配送費の不均一を解消するため、東海岸のシカゴなどに新拠点設置を検討。
- ③ 商品取扱数の拡充 : 青果物に加え、加工商品や農作物の取扱を拡大し、輸出機会を拡大。
- ④ 鮮度保持技術の活用 : 通年販売に向けた保管技術の実証実験を実施し、夏季のいちご販売など高付加価値商品の展開を目指す。

Instagramの活用や米国内でのイベント出展などの青果物のプロモーションを通じて訪日客を獲得を促し、日本国内でのコト体験後も日本産生鮮青果物の喫食意向につなげる施策を実施。計画から実施までの過程で「旅マエ」から「旅アト」までの一貫したプロモーションに課題があったものの、最終的には、生鮮青果物 1,699個の輸出を達成した。